



発行所 青森県北津軽郡 金木町役場 電話351~353番

サイレン ①午前六時 ②正午 ③午後五時 ④午後八時

新農村の例規集から

補助に融資が結びつく

助成は村づくりの呼び水

村づくりの事は、自主的な運動であるだけに、そのやり方は、その地域によってまちまちに種々さ。ままたま政府助成には制限がある。以下どんな制限があるか関係例規から、その主なものをあげてみることにしよう。

農林省の調査によれば、これまでの計画の例からみれば、一地域の五カ年計画の総事業費は、平均二億円にも達し、毎年五千万円の事業を実施しなければならないことになったという。これを全部自己資金で行うことは、とても無理だから、自力でおよばない分について、国は必要な助成を行うこととしている。

村づくりにあつての国の助成には一般助成と特別助成の二種類にわかれていて、その概要を述べれば次のとおりである。

忘れ勝ちな一般助成

一般助成は、町では明三十五年度から新しい村づくりが始まるのであるが、従来から助成措置が講じられていたものであるから、計画をたてる場合、ともすれば特別助成のみ頭におき、忘れがちになる傾向がある。当町でも九月中旬から部落協議会を開き希望や意見を承わつたのであるが、その殆んどが特別助成事業のみに注意が集中されてた。

政府では、国の助成のうち村づくり計画の推進に特に密接な関連をもつていく次のものに対する助成を一般助成と呼んでいる。

特別助成は効果大の事業に

特別助成というのは、新農山村建設の総合対策が実施されるため、新たに設けられた助成措置である。村づくりの図面を引くことはやさしいが、これを実現するには大変な努力がいる。

特別助成というものは、新農山村建設の総合対策が実施されるため、新たに設けられた助成措置である。村づくりの図面を引くことはやさしいが、これを実現するには大変な努力がいる。

特別助成は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。

特別助成は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。

共同施設に特別助成

小さい総花事業は対象外

共同施設は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。

共同施設は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。

共同施設は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。

共同施設は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。

共同施設は、村づくりの土台石なのであるから、まことに重要な事業である。特別助成のうえ、共同施設に限定された事業も、共同施設に限らず、特別助成の対象となる。



(写真)秋田市農業会で行われた村づくり大会。講師は農林省の湯浅外務部長。

五年後は何メートルを外国から輸入しなくとも、国内生産で足りる、と農林省で発表したが、政府は早くから、このことを察知し、その対策として、新しい村づくりで、曲り角にたつた農政に備え、地産地消を共同の力で所得の向上をはかる方針をとつたといわれている。この金木町では、今年八月から村づくり運動に入つた。

村づくり大会に参加して

秋田市の村づくり大会で、金木町は、農林省の湯浅外務部長の講話を聞き、村づくりの重要性を認識した。大会では、各自治体の村づくりの進捗状況が報告され、今後の課題が話し合われた。

今年の水稲

今年の水稲は、五月に梅雨型天候となり、生育は例年に比べ七日遅れた。六月下旬は一時天候も回復し、順調に育ち、七月二十日現在に収穫の九割を達成した。金木地区の水稲は全作付面積の九五パーセントまで収穫された。

今年の水稲

今年の水稲は、五月に梅雨型天候となり、生育は例年に比べ七日遅れた。六月下旬は一時天候も回復し、順調に育ち、七月二十日現在に収穫の九割を達成した。金木地区の水稲は全作付面積の九五パーセントまで収穫された。

今年の水稲

今年の水稲は、五月に梅雨型天候となり、生育は例年に比べ七日遅れた。六月下旬は一時天候も回復し、順調に育ち、七月二十日現在に収穫の九割を達成した。金木地区の水稲は全作付面積の九五パーセントまで収穫された。



(写真)電話をかけている農家の主人のうれしそうな顔。

期日に納めなければ 差押えを 昨年度の納税の度額は六二・八％で、その上今年の成績も思わしくないので、再建団体である当町の財政は、ますます苦しい立場におかれていますが、指定された期日に納めない場合は、法による財産の差押えを行うことになりましたからお知らせ致します。

昭和三十四年十月三十一日 金木町長 津島英治

金木春秋

新しい村づくりの急務は、農山漁家の所得向上にある、といわれているが、秋田県の中、北部地方を、村づくり大会に参加するため、その往復を汽車とバスで旅し、さすがは金木の県都だという感じがした。都市部に近い広い平野であるところでも、稲という作物は全部棒がけ乾燥で、このへんの島立て式は一つも見当たらない。また、りんご園、ブドウ園などは、必ずその周囲に境界と垣根を兼用した防風林がある。

特別助成の事業試案

特別助成の事業計画は、他町村でも事業のうばい合ひで、テンテコ舞いをしたということだが、私達の町ではそんなことがないに念願してやまないいまから一つの試案として参考をあげてみた

農業センター

重点事業で村づくり

地域性を考えて配分

連絡広報の有線放送

社教と生産の農業センター

私たちの新しい村づくりにあつて、まず考えなければならぬことは、次のことを考えて計画をつくるべきではないだろうか

- ①金木町全域を考慮して必要な事業はなにか?
- ②同じ立地条件にある地区を幾つかに分け、その個々の地域の特長を生かした事業は?
- ③農協、その他の団体の現況にそつともは?
- ④十戸以上の共同施行でやる事業は、構成員が果して全員一致しているか?

現在までの部落座談会や、協議会の経過からみて、また全国的に成功し、そして今なお存続している事業を考え、私たちの町に適したものをあげてみれば、だい

私達の町は財政規模と、国から貸付金にあつて、まず考えなければならぬことは、次のことを考えて計画をつくるべきではないだろうか

①金木町全域を考慮して必要な事業はなにか?

②同じ立地条件にある地区を幾つかに分け、その個々の地域の特長を生かした事業は?

③農協、その他の団体の現況にそつともは?

④十戸以上の共同施行でやる事業は、構成員が果して全員一致しているか?

現在までの部落座談会や、協議会の経過からみて、また全国的に成功し、そして今なお存続している事業を考え、私たちの町に適したものをあげてみれば、だい

の農業センターには、農事相談所をおき、試験室や研修室もある。農業センターの推進力となるべきは、社会教育活動の基礎となるのである。

二階建ての二百坪ほどの施設は、生産設備や試験室、二階を研修室、各種相談室としたらいかかでしょうか。

これは初年度、明三十五年に設置したい。

これは役場に放送室を設け、電話の交換器をおき本部と

し各家庭にラジオと電話を一語にしたいもの。農協本部と家庭の間でも電話が使えるようにして、取りたい、その商店に物品の注文もできるというもので、ラジオのスピードからは、役場のお知らせばかりでなく、他に依頼された事がらを伝えることができる。

また自主番組を組、み希望

かあれば皆さんの声をもちろんと小学校の生徒さんの唱歌や劇の放送もできるといふ便利なもの。経費は加入戸当りの負担約五千円以内でよいのだが、少くとも一戸以上の加入者はほし。そして、これは明年度を準備期間として明後三十二年年度で完成したい。

但しこの有線放送は、村づくりに役立つだけでなく、山村に昔から水田が少なく、山村に依存してきた部落で、戦後生産計画振興委員会や農協が中心に、所得向上をはかつてきたのだが……

なめこの加工場??

第六地区(喜良市)

こは他地区とチョット条件のちがうところだ。昔から水田が少なく、山村に依存してきた部落で、戦後生産計画振興委員会や農協が中心に、所得向上をはかつてきたのだが……

以上六つにわけてみたが各画の調整計画の事業として実施したほうが国の助成という点からみて条件がよさうだ。

六地区にわけて特殊を活かす

特殊性を考慮して次の六地区にわけてみた。

第一地区—大字金木

第二地区—川倉

第三地区—藤枝、蒔田、神原

第四地区—大東カ丘(旧馬場を含む)

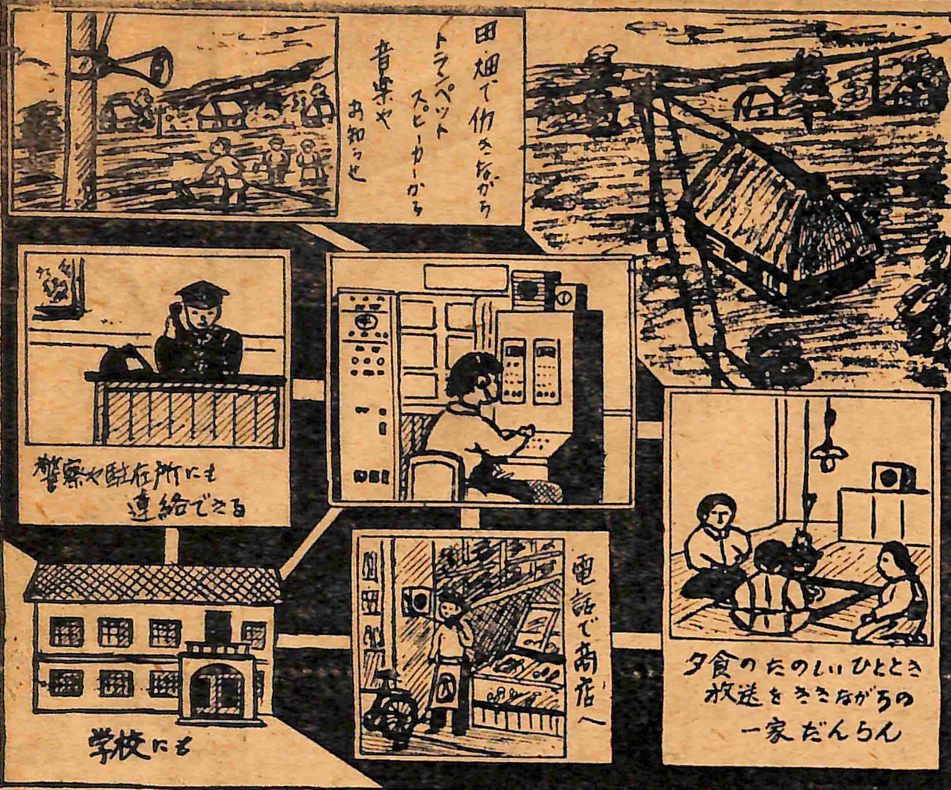
第五地区—嘉瀬、中柏木

第六地区—喜良市

この地区は商工業者が約一割を占めている上、町の中心にもなっている。有線放送の本部と、農業センターがおかれるので、そのほかとなれば、やはり水田が最も多い地区であるから、水稲の病虫害共同防除用具を完備することをあげれば、国のワークでは精いっぱいではなるかな。

写真 秋田県の共同放牧場風景私たちの町にもこんな所があるようです。

合併当時の「新町五ヶ年計画」の調整計画の事業として実施したほうが国の助成という点からみて条件がよさうだ。



田畑で働きのあはれ
トラクター
音楽や
おぼこ

警察や駐在所にも
連絡できる

電話で商店へ

学校にも

夕食のたのしみひととき
放送をききながらの
一家だんらん

スピード
スプレーヤー

第二地区(川倉)

こはなんといいつても、畑や原野が多い地区。特にりんご園が相当のびてきているので、中型のスプレーヤーにはなからうか?土地整備事業(農道の新設改良や客土などの要求がある)などは別とせば、このほか、りんごの共同選果場をかねた集荷貯蔵所などの希望はあるけれど??

は嘉瀬と川倉 共同防除や選果場も

同様に共同防除器具の完備が先決問題ではないかな? 第四地区(大東カ丘)

この地区は将来、開田の計画されているところだが、現下の急務としては、特別助成による共同利用の農業

第五地区(嘉瀬)

この地区は、ちよつと広い地区だが、農協の活躍に期待し、川倉同様、りんごの生産が向上している水田単作帯であるから、中型スピードスプレーヤーやりんご

第六地区(喜良市)

こは他地区とチョット条件のちがうところだ。昔から水田が少なく、山村に依存してきた部落で、戦後生産計画振興委員会や農協が中心に、所得向上をはかつてきたのだが……

私は
こうみる

川倉小学校六年 角田憲男

ぼくたちの川倉小学校は毎月一回その月の今までの反省と、これからの生活をどうしようか、という会などがあります。ぼくは、希望として、入浴場、集会場、作業所、耕耘機などあげてほしいが、いざいざ自分で負担金、という声が多い自動耕耘機の希望はあるが大局的にみて、第一地試と

ぼくたちは川倉小学校は毎月一回その月の今までの反省と、これからの生活をどうしようか、という会などがあります。ぼくは、希望として、入浴場、集会場、作業所、耕耘機などあげてほしいが、いざいざ自分で負担金、という声が多い自動耕耘機の希望はあるが大局的にみて、第一地試と

ぼくたちは川倉小学校は毎月一回その月の今までの反省と、これからの生活をどうしようか、という会などがあります。ぼくは、希望として、入浴場、集会場、作業所、耕耘機などあげてほしいが、いざいざ自分で負担金、という声が多い自動耕耘機の希望はあるが大局的にみて、第一地試と

ぼくたちは川倉小学校は毎月一回その月の今までの反省と、これからの生活をどうしようか、という会などがあります。ぼくは、希望として、入浴場、集会場、作業所、耕耘機などあげてほしいが、いざいざ自分で負担金、という声が多い自動耕耘機の希望はあるが大局的にみて、第一地試と

創立八十周年記念行事

川倉小学校

十月三日 (10:00 - 12:00)	記念式典及び祝賀会
十月五日 (09:00 - 15:00)	記念学芸科学校発表会
十月五日至三日 (毎日 09:00 - 16:00)	児童作品展

便利でスマートな電話器 宅間五千円で取付ける

この有線放送電話施設というのは、電話でいつも、何処へでも連絡ができるばかりでなく、一般のラジオや、皆様の希望があれば、町内のニュースや、学校の生徒さん方の劇や、唱歌なども放送できるのです。電話器はプラスチック製のスマートなもので、宅間約五千円で取付けられます。希望者は十一月十日までに町内の行政協力委員に申し込んで下さい。

電話とラジオが聴ける 全域で宅間千戸の加入を

とき11月6日(金)~8日(日) ところ 金木小学校

文化祭

◇ 学童作品展 ◇
◇ 農産物品評会、防犯展 ◇
◇ 被服手芸品展示会 ◇
◇ 生花写真鏡石展 ◇

◇ 六日学芸会(〇九、〇〇)
◇ 七日PTA婦人部演芸会(〇〇、〇〇)
◇ 八日郷土出身者歌謡まつり(〇〇、〇〇)

☆ 会期中食堂を開設 ☆

農業まつり

期間十月三・四日(09:00 - 16:00)

物産共進会
学童作品展示会
生花展

(四日土曜日より 手調理競技会)

場所 喜良市小学校

主催 喜良市生産振興計画委員会